

目指す学校像

明日の登校を
楽しみに
できる学校



自主・自律

敬愛

協働

鶴 中 だ よ り

町田市立鶴川中学校 TEL 042-735-2405 FAX 042-735-2401

鶴川中学校だより

第2号

2025年4月14日発行

町田市立鶴川中学校



2025年4月8日(火)、第78回入学式が行われ、通常級137名、I組(固定級)11名計148名の生徒が入学してきました。新入生の皆さんおめでとうございます。ようこそ鶴川中学校へ!! 伝統ある鶴川中学校で共に元気に学んでいきましょう。

1 入学式式辞

校長 大石 眞二

ただいま名前を呼ばれた148名の皆さんは、本日から伝統ある鶴川中の生徒となりました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ようこそ鶴川中へ。本日標準服に袖を通し、中学生になったという実感をもったのではないのでしょうか。今日から皆さんは中学生です。勉学や様々な活動を通して、笑顔あふれる楽しい中学校生活を送っていきけるようにしていきましょう。

さて、新入生の皆さん、鶴川中学校は、

「自ら学びよくわかるまで努力する生徒」 「豊かな心と思いやりのある生徒」

「進んで働き協力する喜びを知る生徒」

の育成を教育目標として掲げ、これらを象徴する「自主・自律」「敬愛」「協働」を校訓にもつ、創立78年、町田で一番歴史のある伝統校の一つです。

今日は、この「自主・自律」「敬愛」「協働」の三つの校訓についてお話をします。一つ目「自主・自律」。小学校では、例えば運動会や係活動でやるべきことを、主に先生が決めてくださっていたと思います。しかし、中学校では行事や部活動、委員会など、もちろん顧問の先生もいますが、生徒が自主性をもって行動する、時間やものの管理も、自分たちで責任をもって行っていきます。これが中学校です。また、やりたいことがいっぱいある中で、複数のことを同時にこなしていくためには、自分で自分を律する、つまりコントロールすることも必要です。また、中学校には校則もあります。社会に出る準備をするために、校則を始めとするルールの意味を学び考え行動していく。これが「自律」の精神で、中学校で身に付けていく非常に大事な精神です。

次に「敬愛」についてお話をします。「敬愛」の「敬」は「敬う」と読み、「尊敬」という言葉でなじみがあると思います。「愛」は「いつくしむ」とも読みますが、「思いやる」「大切にすること」と言い換えることができます。したがって「敬愛」とは、「互いを尊敬し合い、思いやりの心をもって大切にすること」という意味になるかと思います。西郷隆盛は「敬天愛人」という言葉を座右の銘としたことが知られており、彼が毛筆で揮毫した書も残っています。隆盛は「敬天愛人」について、このように語っています。「道というのはこの天地のお

のずからなるものであり、人はこれにのっとって行うべきものであるから何よりもまず、天を敬うことを目的とすべきである。天は他人も自分も平等に愛したもうから、自分を愛する心をもって人を愛することが肝要である。」「自分を愛する心をもって人を愛することが肝要」、さらっと言っていますが、なかなかできないですね。あの人はこういうところがあるから苦手だ、こういうことをするから嫌いだ、とネガティブな気持ちが先に立つばかりか、中には自分のことさえ嫌いだという人もいるかもしれません。でも、鶴川中の長い歴史の中で、「敬愛」は教育目標・校訓と定められていったのです。そこには歴代の校長先生だけでなく、地域の方々の願いも込められているのです。まずは皆さん、自分を大切にしてください。疲れたときは思いやりの心で自分をいたわってあげてください。そして、他の人に対しても、思いやりの心をもって大切に接してください。ぜひ鶴川中を「敬愛」の精神あふれる学校にしていきましょう。

3つ目、「協働」についてお話します。学校は一つの組織です。所属するクラスや部活動もまた組織です。組織は共通の目標に向かって役割を分担しながら目標の達成を目指します。では一人が1の力をもっているとして、10人集まれば10の力になるのでしょうか。答えは正解でもあるし、間違いでもあります。10人集まっても、その組織に貢献しようという気持ちがなかったり、コミュニケーションがうまく取れなかったりすると、全員で取り組んでも半分以下の力になってしまうことさえあります。しかし、その逆に最大のパフォーマンスが発揮できれば、予想を遥かに上回る成果を出すことも珍しくありません。AI 全盛の時代、人間がAIを超えるには、一人一人がそれぞれの特性を生かして役割分担をしながら取り組む「協働」がカギとなります。ぜひ1+1以上の力を発揮できるように、進んで働き協力する喜びを知ることができるよう頑張りましょう。

最後になりましたが、ご臨席を賜りました保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠にありがとうございます。高いところからではございますが、心よりお祝い申し上げます。中学3年間は肉体的にも精神的にも大きく成長する時期であるゆえに、思わぬ失敗をしたり反抗期に入って家庭でも多くを語らなくなってしまうこともあるかと思います。我々も大切なお子様をお預かりして、誠心誠意成長を支えていく所存ではありますが、保護者の皆様の支えや協力が必要な場面も多々あるかと存じます。ぜひともお子様の最大の理解者として、また相談相手として今後もお支えいただくとともに、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新入生の皆さん、改めてご入学おめでとうございます。明日からは「自主・自律」「敬愛」「協働」を意識的に実践し、仲間と共に努力を続けていってくれることを心より期待しています。

以上をもちまして、第78回入学式の式辞とさせていただきます。

2025年4月8日

町田市立鶴川中学校長 大石 眞二